

〒270-0034 松戸市新松戸4-262 ジュネパレス新松戸第8-202

TEL&FAX:047(394)4217 E-mail:harmony@m-harmony.org



# 2/15(土)孫育て講座開催しました!

●昔遊びなどを通してたく する ・お孫さんだけでなく、マ する

姿が印象的でした。 モをとりながら聞いて ん熱心に、また興味深くメ 子育ての 動画を見ながら、 やスキンケア、 ミルクと母乳、 がありました。 かしつけ など、 違いの話をみ 抱っこや 時に実際の レル 昔と今の なさ

がありました。 
今の子育てがわからな 
今の子育てがわからな 
がありました。



# 昨年度の振り返りと今年度の目標

ほっとる一む新松戸

#### 地域に根付いたひろばにむけて

今年度は、多様な子育て家庭へそれぞれの育児に向き合い、 寄り添える支援、何かあったらいつでも戻ってこれる、相談 できる場所、地域全体で子育て家庭を温かくみまもっていけ るように、親子・家庭・地域社会の懸け橋として地域に根付 いたひろばになるよう力を入れていきたいです。



続していきたいと思います。今後もこのような講座を継さんの関わりから、いずれさんの関わりから、いずれさんの関わりから、いずれまうに。 まずは自分のお孫は地域に少しでも子育て世地域に少しでも子育て世地域に少しでも子育て世ばばバカになろう!』といばばバカになろう!』といばばバカになろう!』とい

おやこDE広場八ケ崎

## 昔懐かしさを感じることができるひろばに

来館する親子は近隣に住む方が多く生活圏内に広場があり、 偶然同級生と再会したり、住まいが隣近所であったりと地域に 密着した広場となっています。また、町会会館ということもあ り広場近辺の住人からの声掛けなどが多くあります。

子どもは主体的な遊びができ、大人は安心しき子で せる場、育児力がつき子で てには実備を模索しながった。 るば環境を模索しなががった。 利用者同士が繋がったけられるよう利用者と共にけられるよう利用者と共には 場を作り上げていきたいはと 思います。そして、地域と



の関係をどのように築いていくかを今年度の課題としたいです。

おやこDE広場小金原

### 今年度は祝日企画に、『まるこの日』

「Myひろば隊」という利用者ママさんたちの活動が活発になってきています。「おやこDE地域交流祭りへのブース企画」の他、「産後の体ケア」「ペタペタアート」「節分豆まき」など主体的に企画し、ひろばで発信しています。つながりが薄いと感じられる関係性の中、和やかにすすんでいるこの活動は今後も続けていければと思います。

今年度は祝日に開館している利点を活用し、家族企画、パパ企画、プレパパプレママの企画などをスタッフと話しあっています。名前の「まるこの日」は子どもを真ん中にみんなで集まれる日として名付けました。こどもまつりや夏祭りで担ぐ、おみこしを作ったり、プラレール・カプラであそぼう!などを企画しています。





地域でのひろばとして活動 ●ママたちのエンパワーメント ●ママたちのエンパワーメント ●外に出ていこう! を柱にします。 を柱にします。 を柱にします。 を柱にします。 を程にします。 を相にします。 を相にします。 を相にします。 を相にします。

いていました。 後の生活についてお話を問園の状況や、先輩ママに産 ンターや、画により、 子を知ることで、出産は出産前に普段のひろば 来館につながりまし をすることになりました。 リが生まれ、小金地区を活動している方々とつなターや、地区社協、地域 :より、小金包括安心・金地区の防災講座の 者同士で話たり、 ママさんの 【こがねっと】へ 続中の ター 不安を -と 保 0 後 の様 聞 産 育

実施と地域交流妊婦さんと講座



#### 分たちで考え決めて行動する」 考え形 たい 親子が Ū 方にも た。 頃 でも実現 利 0 角し ぎくのこどものまち」 んな :参加 参 画 中 7 高生、 Ť して できた しやす いる小学生も含め幼 「こどものまち」 い きま ŧ 大学生、 の 5 い工夫をしま ( ではと感 *t*-7+ んな 地域 は

森の

飵

ただき、

まつどあを応援して ーター』へ登録

個々の活動をま

しあサポ

して

つどあサイト上、

SNSにて周

・応援と、 枠も設け、

える ば して過 第3 たち か お ŧ 5 ように か 多面 わり 茂は、 を の居場所」 ζ を 連 地 もう 携をとり 取 ごせる場 こども館 的 を 大事に たちにとっ Ť な支援を包括 巻く環境を理 日頃の子どもたちと ح 度 いきたい として誰もが安 しっ 「学校」 派であ な をつくっていき がら、 にしなが こども館に か 7 ・見つめ 信頼性 そのた 前に行 5 解 「遊び 「保護 所しな

流

そうめ

ん体験

を、

森の・

中の音楽

クリスマスリー

・
ス作り、

縄跳び

場としてプロ

グラムを

組

4

細工

充実を図りたいです。

サポーター、

協賛団体の

あ

百 げ

0) ま

開催

日には

体

. 験、

験

できる

今年度は更なる子育て情報の

も博

物

館と共

(同で縄

文 

人なりきり ました。

企

(大縄)

なども企画

画

ークセンターとの

が共同

でジ

Ŧ

の

ジャガ

イモ

堀

ij け、

Ó

体

験

を企

画 Ļ

L1

していま

ども よう、 遊 あ幼 そ幼 昨 び 日に開催日をあ 年 を知っ まずは 来れる場所とし 児・小学生 度は年32回開催 学 生 てもらうことを目標 乳幼児親子から森の ・中学生が気軽 が Ţ て利用 こども しめる 平日の できる

館と

を行いまし



地域で子どもや子育て世

一帯を応

している個人・団体に『まつ

育ち合う家族・母の樹 ・ヒッポファミリー ・まんぷく小屋

・いきいきキップ

・ウェルビー株式会社

常盤平幼稚園 NPO法人松戸ゆいねっと

子どもや子育て世帯へ向け

-クラブ東葛

節のおでかけなど、

松戸市の

企画·講習事業

昨年度は、主に小学生対象 の長期休暇中の『体験教室』 や小学生を持つ保護者向けの 『小学生ママ交流会』など交 流の場づくりを行いました。 今年度も引き続き、多地域多 年齢の交流の場づくりを行っ いきたいです。

ども び

たちが主

体的 み計画

にプログラムに参

を

盛り

こていま

加

できるようスタッ

つもスキル

アッ

などにより、

軟

Ü

対

その

日

0

利用 柔

者の



きた

今私たちができることを…

生の 用者に るお

来館につながるよう促

していき

たいと思っ

います。

プログラム

0

幼

小学生が

.楽し

しめる

「あそ

る場

所

T

周 ごせる場 親子が参加.

できた1

年でした。 体験でき

一年度も

が

/受託

して

やこロ

Ē

広

ほっとる

· む 利

周知

その 場や モニー 知

後の

幼児

小学

た。

%族で過 多くの

所

平成から令和へと年号も変わり、新たな気持ちで迎えた一年でした。おやこ DE広場八ケ崎の受託が11月から始まり、11月2日、3日と子育て広場全国連絡 協議会の実践交流セミナーでの事務局を務めたりと、後半はとても忙しいなが らも、とても充実した年でもありました。ひろば事業も15年以上になり、 年々利用者の層が変わってきます。昨年度末から新型コロナウィルスの影響で、 より一層考えさせられる時間を与えられていると実感しています。常日頃大切 にしていくことを確認しつつ、今私たちができることをスタッフと共有して実 践していきます。今年度もどうぞよろしくお願いいたします。

理事長 石田尚美

# 【まつどあサポーター/2020年3月現在】

無料での『団体登

活動内容の

紹介

- Aroma&Herb天使のて
- 小金ほのぼの食堂の会

載している情報をまとめた 新たな試みとして、

サイトに

つどあ通信』

を紙面で作成

- フラ ハーラウ オカポエマイカイ
- ベビーとママの教室Bebe y Mami NPO法人MamaCan
- ディジュリオ友紀
- リズム教室♪ぽこあぽこ♪

- フミュニケーションサークル はれぼか ママ専門ボディケアサロン mama smile フィットネスインストラクター 西口純子 チーム千葉:日本アンガーマネジメント協会南関東支部
- 聴くとカラーとあそびのセラピーTea pot

※順不同

松戸子育て応援サイト「まつどあ

力をいただき、

幼稚園特集や、

昨年度は、

市内の幼稚園の協



小金原保育の会幼児教室くるみえん、ヨガセラピー Fit You、 美容室 Little Feat、グループSEC~ 地域で"性共育"をつくる会~

※順不同

## ハーモニーの活動に賛同してくださる方、お手伝いをしてくださる方を募集しています。

◆正会員(個人):入会金1,000円(初年度のみ) 当法人の目的に賛同し運営に参加する個人(総会への参加、議決権あり)

◆賛助会員(個人・団体):入会金なし、1口1,000円

当法人の目的に賛同し活動に協力する個人及び団体

会員数(2020年3月現在) 正会員44名、賛助会員19名

問い合わせください。

(特定非営利活動)法人

〒270-0034 松戸市新松戸4-262 ジュネパレス新松戸第8-202 TEL&FAX:047(394)4217 E-mail:harmony@m-harmony.org







ボランティアとして参加ご希望の方

特技を生かした活動やスタッフの補 助など、ボランティアとして活動し てみたい方はお気軽にお電話、FAX またはホームページからお気軽にお



事業や運営の詳しい内容に関しては、ホームページやSNS でも詳しい様子がご覧になれます。